

*2005年4月改訂(第2版、薬事法改正に伴う改訂)
1999年12月改訂

TRADE



MARK

日本標準商品分類番号	872616
承認番号	(60AM)6573
薬価収載	1985年12月
販売開始	1985年12月

外用殺菌消毒剤

日本薬局方

クレゾール石ケン液

「タイセイ」

Saponated Cresol Solution

貯法：遮光した気密容器

*製造販売元
大成薬品工業株式会社
福岡県筑後市大字熊野字屋敷998-1

[禁忌] (次の部位には使用しないこと)
損傷皮膚

[組成]

クレゾール42～52vol%を含む。

[性状]

黄褐色～赤褐色の粘稠性のある液で、クレゾール臭がある。

[効能・効果／用法・用量]

クレゾールとして、下記の濃度に希釈して使用する。

- 手指・皮膚の消毒、手術部位(手術野)の皮膚の消毒、医療用具の消毒、手術室・病室・家具・器具・物品などの消毒: 0.5～1% (本剤の1～2% 希釈液)
- 排泄物の消毒: 1.5% (本剤の3% 希釈液)
- 腔の洗浄: 0.1% (本剤の0.2% 希釈液)

[使用上の注意]

1. 副作用

本剤は使用成績調査等の副作用発現頻度が明確となる調査を実施していない。

(その他の副作用)

	発生頻度不明
過敏症 ^(a)	紅斑等

注) このような症状があらわれた場合には使用を中止すること。

2. 適用上の注意

- 経口投与しないこと。
- 眼に入らないように注意すること。入った場合には

水でよく洗い流すこと。

- 原液又は濃厚液が皮膚に付着した場合には刺激症状を起こすことがあるので、直ちに拭き取り石けん水と水でよく洗い流すこと。
- 炎症又は易刺激性の部位に使用する場合には、通常部位に使用するよりも低濃度とすることが望ましい。
- 長期間又は広範囲に使用しないこと。
- 希釈する水にアルカリ土類金属塩、重金属塩、第二鉄塩、酸類が存在する場合、変化があるので注意すること。
- 本剤は常水で希釈すると次第に混濁して沈殿することがあるが、このような場合には上澄み液を使用すること。

[薬効薬理]

本剤の消毒力是有機物の存在するときも、ほかの多くの消毒薬に比べて効力の低下が少ない。

本剤は使用濃度において抗酸菌を含む通常の細菌には有効であるが、芽胞および大部分のウイルスに対する殺菌効果はほとんど期待できない。



本体:PE キャップ:アルミ

使用期限

製造番号